



KAGAWA
ROSAI
HOSPITAL

いぶき

いぶき 第94号
 発行者 吉野公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<https://www.kagawah.johas.go.jp>

特発性正常圧水頭症について

副院長 平下 浩司



最近うまく歩けなくなつた、ちよつと物覚えが悪くなつてきたとか、お漏らしするようになってきたという事はないでしょうか？

これらの症状がある人は、もしかしたら特発性正常圧水頭症になっているかも知れません。

皆さんの頭の中には脳脊髄液という液体があるので、通常脳の中や表面を循環し吸収されていきます。

特発性正常圧水頭症とは、この脳脊髄液がうまく吸収されなくなり異常に溜まることにより、脳を圧迫することで様々な症状を来たす病気です。手術で治る認知症というフレーズを聞いたことがある人もいるかもしれませんが、その原因

皆さんが困っている症状の原因が、手術で治せる特発性正常圧水頭症かどうかをしっかりと見極める必要があります。

まず、症状の詳細な聞き取りを行います。

次にCTやMRIでの画像検査を行います。

特発性正常圧水頭症を強く疑った場合、タップテストを行います。タップテストとは、腰から針を刺して脳脊髄液を30ccほど排出し、症状の改善があるかどうかを確認するテストです。

このタップテストで症状の改善がみられれば、手術を予定します。

手術は全身麻酔で行いますので、全身麻酔に耐えることができる全身状態かどうかをしっかりと確認します。

手術は腰部クモ膜下腔腹腔シヤント術もしくは脳室腹腔シヤント術を行います。

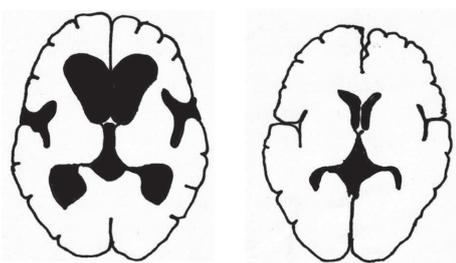
簡単に言うと、細い管を皮下に留置し、脳もしくは脊髄にある余分な髄液をお腹の中に流す手術です。管の途中に、可変式バルブという器具をつなげますので、髄液の流れやすさを調整することが出来ます。

この特発性正常圧水頭症

この特発性正常圧水頭症

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のよりよい
医療と看護を提供します



特発性正常圧水頭症

正常脳

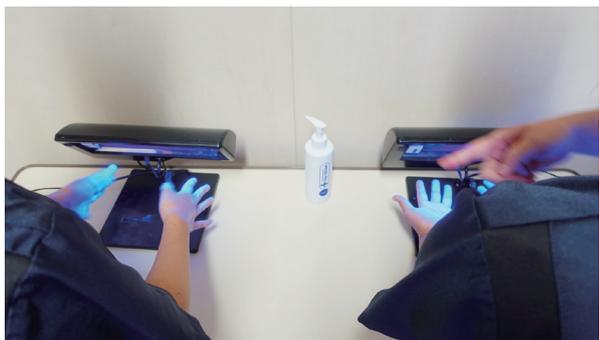
は高齢者に多くみられ、罹患率は年間におよそ120人/10万人と推定されています。丸亀市の人口は約10万人ですので、毎年120人の患者さんがいるということになります。

ひよつとしたら私かも、うちのおじいちゃん、おばあちゃんがあやしいかもなど、気になる方は是非脳神経外科を受診してください。

ふれあい看護体験

患者サポートセンター師長 松崎 尚子

『看護の日・看護週間』の「看護の心」を伝えるイベントとして、8月2日に『ふれあい看護体験』を開催しました。中学生1名、高校生13名が参加し、看護技術体験や救急棟の見学を行いました。手洗い体験では、念入りに洗ったつもりでも洗い残しがあることを目にして驚き、手洗いの大切さを楽しく学びました。産婦



人科の病棟では、妊婦体験や赤ちゃんモデルを用いた体験、沐浴見学などを通して産師の仕事に興味を持った参加者や、体験後に「助産師になりたいと思う気持ちが強くなった。」との言葉も聞かれました。

胸骨圧迫・AED体験、血圧測定などでは真剣な面持ちで取り組む姿が印象的でした。

看護の仕事を知る機会となり、心に残る体験になったのではないかと感じています。



7月3日に七夕ロビーコンサートを開催しました

大林杏子様、松内香織様、國井類様、阿部路子様（写真左から）の4名の方にJAZZを演奏していただきました。

会場が大いに盛り上がりました。今回演奏してくださった皆さん、ありがとうございました！

新型コロナウイルス流行後、久々の七夕ロビーコンサート開催でしたが、多くの方が演奏を聞きにロビーへ集まり、患者さんも職員一同も、サックスとウッドベースとピアノが奏でる夏らしい爽やかな演奏に癒されました。入院患者さんやご来院いただいた方々が演奏者の名前をコールする場面もあり、



部署紹介 「感染管理チーム」

感染管理者 長尾 博美

新型コロナウイルスの流行により感染予防に関する意識は上がりました。

昨年5月に感染症法上の分類が5類に変更になり、世間では日常生活に戻りつつあります。しかし今も流行と終息を繰り返している状況であり、病院内では免疫の低下した患者様が多く、入院されたり、ため嚴重的な感染対策をせざるを得ず面会等で迷惑をおかけしています。

感染症が存在する中、全職員とともに日々感染対策に取り組んでいます。

ご自身やご家族を感染から守るためにも、病院内では特に、手洗いやマスクの着用など感染対策にご協力いただきますようお願いいたします。

私たち感染管理チームは、医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務職員で構成されており、新型コロナウイルス以外にもさまざまな感



フレイル・ドミノに陥らないための取り組み 「フレイル予防教室」

摂食嚥下認定看護師 直原 裕子

暑い夏が終わり、10月は気温が下がり、秋の気配が深まる季節です。秋と言えば、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、行楽の秋のように、落ち着いて過ごせる事柄が増えていきます。フレイル・ドミノという言葉が耳にしたことはありませんか。

フレイル・ドミノとは、社会との関わりを失うことがフレイルの入り口となり、生活範囲・こころ・お口・栄養・からだだが、ドミノ倒しのように倒れて、介護が必要になることです。家から出ないこと、歩く速度が遅くなってきたり、食事でむせるが増えています。ませんか。フレイルは、1度なったらそれまでというものではなく、なるべく早く対策を立てることです。フレイルの予防は、「栄養」と

「身体活動(運動)」 「社会参加」の3本柱を同時に取り組むことが重要です。毎月第3木曜日12時からフレ

開催日	内容	講師
10月17日 (木)	座って行う 「体幹トレーニング」	皮膚排泄ケア特定認定 看護師 本村 香代子
11月21日 (木)	楽しく、おいしく 食べるための準備体操！	摂食・嚥下障害看護特定認定 看護師 直原 裕子
1月16日 (木)	無理なく続けよう！ 運動療法のコツ	糖尿病看護特定認定 看護師 西原 環

開催場所：2階 情報コーナー
時間：12時～15分程度

イル予防教室を開催しています。フレイル予防教室をきっかけに外出してみませんか。



連載 4

中津万象園を未来につなぐ

文化財を守るとはどういうことか

—これからの未来—

公益財団法人中津万象園保勝会 評議員 真鍋 有紀子

『中津万象園を未来につなぐ』というテーマで、丸亀市指定名勝の大名庭園をご紹介する最終回は、(4)これからの未来についてです。

大きな方向性としては、私は一般的に二つに分かれるのではないかと思っています。一つ目は、今の延長線にある方向性です。『市民の庭』として親しまれる場所を目指し、同時に、中西讃ただ一つの様々なジャンルの美術展が開催される館として、地域に開かれた場所を目指すこと。但しこの場合、入場料は安く抑える必要がありますから、公的な補助等の支援を求めることとなります。

そして二つ目は、大きく方向転換し、商業的に採算のとれる方向性を探っていくこと。外部資本との連携も視野に入れて機能を補完する施設建設も行い、利用料を上げていく。この場合は、将来にわたって基本的に自立した運営をする必要

がありますから、不採算となった場合は、売却や解体撤去もやむを得ないということになるでしょう。

「中津万象園が、将来どんな場所となっていくと楽しい？」と未来の姿を想像してみてください。

「子ども時代に触れることで、『丸亀には素敵な場所がある』という誇らしさや、ふるさとへの愛着につながる場所」、「大切な人をもてなす特別な場所として、一番に思い浮かべる場所」、「静かな庭園の中で、家族やパートナーと普段はしない会話ができたり、絆を深めることのできる場所」といった姿が思い浮かびませんか？—そんな場所になったら、どんなに素敵なことでしょう！

一回目の原稿の中で、「庭園は生物であるため、手入れを止めることはできない」こと、「樹齢数百年という老木を守るには、長年お庭を

見守ってきた庭師や、有識者の関与が欠かせない」とこと、そのため、莫大な管理費を要することから、ここ数年だけでも複数の大名庭園が解体撤去されていることをお伝えしました。

私は建設会社の代表をしておりますので、江戸時代など古くから続く建物に接する機会も多くあります。

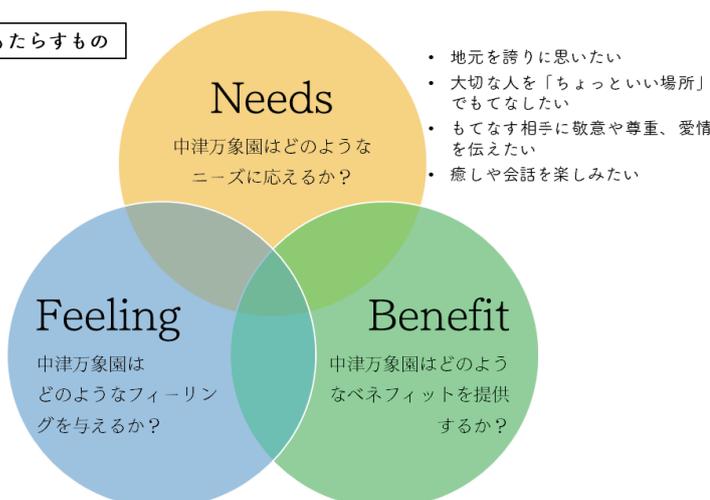
「なんとかしたい」と相談を受けても、なすすべなく手をこまねいているだけというところもあります。ある建築家の方もおっしゃっていましたが、『これは貴重なものだから、後世に残すべきだ』と価値づけしたり発言したりすることは簡単ですが、『そのための費用はどうするのか』という経済的な視点を考えることなく、所有者に『残せ』とだけ言うのは酷なこともあるでしょう。

中津万象園は今年、「このお庭を守るために、補助金を増額してほしい」という

お願いを市に提出しましたが、結論は「NO」でした。「庭師を5人も使って手入れをする必要は無い」というご意見もあり、「美しい

まま後世につなぎたい」と少人数で厳しい中、心を込めて管理してきた庭師たちにとって、それは辛い出来事となったようです。

中津万象園がもたらすもの



真鍋有紀子氏プロフィール



富士建設(株)代表取締役、公益財団法人中津万象園保勝会評議員。中津万象園の価値や歴史、維持保全活動の意義について皆様にお伝えすることで、この場所がより地域に愛されるようになればと願っています。

今必要なのは、この場所にもっと多くの人が訪れ、個人や企業など『数』の力をもって支えられる場所になり、存在意義を認められることです。でも、中津万象園では、いったい何ができるのでしようか。本当に、市民の皆さまにとって身近な、楽しめる場所となるのでしょうか？ 同窓会？ーできます。結婚式や前撮り？ーできます。コスプレイベント？ーできます。野外イベントや映画の上映会？ーできます。個展や展示会の開催？ーできます。自然を学ぶガイドツアー？ーできます。企業や団体で貸し切って会議や感謝祭？ーできます。季節を楽しむお茶会？ーできます。庭師体験やSDGsを学ぶ

研修？ーできます。…その他に、どんなことができるでしょう？あなたなら、何をしてみたいですか？ 中津万象園はもはや、富士建設という一企業の勝手な意思で、潰したり開発したりして良い場所ではありません。市やメディアも含め多くの方が、「中津万象園を後世につなぐために、魅力を知ってもらおう」と様々な機会をくださるようになりました。県内にあるもう一つのお庭、栗林公園との連携事業も、少しずつ増えてきています。中津万象園で出る松葉(剪定ごみ)は、三豊市のレモン農園でグラントカバーとして生まれ変わり、そこで採れたレモンは丸亀でレモネードに加工され、様々な事業者や

学生を巻き込みながら、新たな循環を生み出そうとしています。江戸時代にできた大名庭園ですが、未来とも確実につながっていける存在なのです。

文化財を守ることは、『壊すのではなく残す』という選択をし、価値を見出し、守り引き継ぐ意思をもって、誰かが行動することです。

「この場所があつて嬉しい」。そんなお庭を、丸亀の未来を、皆さんも、一緒に作ってみませんか。ご一報いただければ、ご案内もいたします。(丸亀市民の方は350円でお入りいただけますよ！)さらに12月には、

「寄付月間(Giving December)」も始まります。もちろん、中津万象園も公益財団として、未来を変える「寄付月間」に参加します。(あなたの寄付をお待ちしております！)

これまで4回にわたり、お読みくださりありがとうございました。もしいらしたことがない方がいれば、まずは、御来園を心よりお待ちしております。すべてはそこから始まるんですから。

お知らせ

・オープンホスピタル

オープンホスピタルの日程が決定しました。次号に詳細を掲載予定です。日程・2025年2月15日(土)

(土)

・当院での手術支援ロボット「ダビンチ」の適応範囲が広がりました

当院での手術支援ロボット「ダビンチ」の適応に結腸癌が加わりました。現在、当院で行うこと

ができる疾患は、直腸癌、胃癌、食道癌、結腸癌、前立腺癌です。

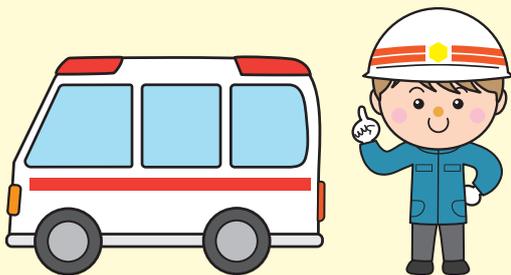
ご希望の場合は主治医にご相談ください。



手術支援ロボット ダビンチ

・クラウドファンディング

当院は、この度、クラウドファンディングを活用して、老朽化した救急車の更新を図りたいと思います。地域医療を守るため、皆さまのご理解ご協力、何卒よろしくお願ひ申し上げます。(実施予定月・来年1月以降)



新任医師紹介



脳神経外科医師
たけうち さおり
竹内 沙織

10月より着任いたしました、脳神経外科の竹内沙織と申します。生まれも育ちも香川県ですが丸亀市に住むのは初めてです。ぜひ、美味しい飲み屋さんやうどん屋さんなど教えていただけると嬉しいです。趣味は音楽で休日はレコードを流してゆっくりしています。

脳神経外科は脳卒中や脳腫瘍、脊髄疾患などを扱う診療科です。発症すると麻痺や失語などを生じ生活に大きく影響を及ぼします。早期治療で後遺症を残さないことを目指し、またその後の患者さまの生活に寄り添った診療ができるよう精一杯努めてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師
うらぐち けんすけ
浦口 健介

10月より赴任してまいりました、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の浦口健介と申します。私は以前も香川労災病院に勤めた経験があり、その間は岡山大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、疫学・衛生学分野などで臨床から研究まで様々な経験をさせていただきました。丸亀市は環境から食事までとても気に入っており、戻ってくるのができ嬉しく感じています。

前回勤務よりも成長した姿が見せられるように、エビデンスのある診療を心がけ、皆様のお役に立てればと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。



放射線診断科医師
ふじもと けんご
藤本 憲吾

はじめまして。10月より赴任いたしました放射線診断科の藤本憲吾と申します。高松市出身で、香川大学を卒業後、香川大学附属病

院や坂出市立病院で勤務していました。

医師としては10年目、小さい子どもが2人おりまして、仕事と育児、充実した毎日を過ごしております。CT、MRI検査の画像診断や放射線を用いたカテーテル治療などに従事しています。まだまだ至らない点もあるとは思いますが、皆様のお役に立てるよう精進していきます。どうぞよろしくお願ひ致します。



研修医
もり 昭博
もり 昭博

9月から香川労災病院で勤務させて頂いております、研修医2年目の森昭博と申します。香川県立観音寺第一高校卒業、香川大学医学部卒業です。卒業後は香川大学附属病院、さぬき市民病院で研修をさせて頂いております。患者様とのコミュニケーションを大切に、安心して診療を受けていただけるよう努めてまいります。皆様に親しみを感じていただけるよう、日々努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

ボランティアさん大募集

当院ではボランティアさんを大募集中です。

患者さんのスムーズな受診のサポートや、ほっとするお声がけなどのお手伝いをお願いしています。

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。ご連絡をお待ちしております。

【連絡先】

香川労災病院 総務課

Tel. 0877-2313111

サポートします!



編集だより

患者サービス向上委員
栗田 まなか

広報誌「いぶき」を手にとっていたいただきありがとうございます。

まだまだ暑い日が続いていますので、みなさま体調には気を付けてお過ごしください。

今回で中津万象園保勝会 真鍋有紀子さんの連載が最終回となります。中津万象園がどのように守られ、地域の方々と係わってきたのか知ることができました。お忙しい中、快く連載を引き受けて下さり、ありがとうございます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。今後もし引き続き、当院の情報を発信してまいります。ご意見等がありましたら、ぜひお寄せください。

